

心電図アカデミー2

日常臨床に携わるメディカルプロフェッショナル(臨床検査技師・看護師)、研修医の方を対象としたセミナーです。

演題

心電図から学ぶ心臓再同期療法の原理と応用 ～心臓再同期療法は何を改善しているのか?～

座長

庭野 慎一 先生

北里大学医学部 循環器内科学

演者

小鹿野 道雄 先生

静岡医療センター 循環器科

日時

2024年 4月 20日(土)
13:50 ~ 15:10

申込について

◎ 参加登録開始は2024年3月下旬を予定しています。
心電学関連春季大会2024ホームページを随時ご確認ください。

定員に達し次第、締め切らせていただきます。
ただし、定員到達後に辞退があり、空席が生じた場合は即時、受付システムに反映いたします。

◎ 受講を希望される方は、心電学関連春季大会2024の参加費が必要です。
お申込み方法は大会ホームページにてご確認ください。

◎ キャンセル待ちはございません。当日ご来場いただいてもお席をご用意できませんので、受講希望の方は必ずお申込みください。

◎ 原則返金はできません。

会場

ホルトホール大分
第3会場 (3階 大会議室)

大分県大分市金池南一丁目5番1号

アクセス

- ◆ 日豊本線:JR大分駅 徒歩約2分
- ◆ 空港バス:大分駅停留所 徒歩約5分
- ◆ 高速バス:トキハ前 徒歩約10分

※詳しくは会場HPをご確認ください。

ホルトホール大分 アクセス

検索



定員

250名 (事前登録制、先着順)

<お申込み・詳細はこちらから>



心電学関連春季大会 2024
ホームページ

<https://new.jhrs.or.jp/ecg/>

抄録

心電図から学ぶ心臓再同期療法の原理と応用
～心臓再同期療法は何を改善しているのか？～

小鹿野 道雄 先生 (静岡医療センター 循環器科)

デバイス治療の一つである心臓再同期療法は、刺激伝導系障害を合併した症候性慢性心不全患者に対する確立された治療法である。心不全治療の一つとして捉えられる心臓再同期療法の効果を評価するためには、心不全は多因子疾患であり、時間経過で変化していく複雑な病態である事を理解しておく必要がある。“心臓再同期療法は心不全の何を改善させているのか?”、“なぜ心臓再同期療法後にも心不全が改善しない患者が存在するのか?”等の疑問に答えるためには心不全治療における心臓再同期療法の役割を本質的に理解する必要がある。

超高齢化社会の日本では今後心不全パンデミックが避けられない状況にあり、心不全療養指導士等の資格も設立され、コメディカルスタッフとの協力の元で包括的心不全治療を行うためのチーム医療の重要性が強調されている。

本講演では心臓における刺激伝導系の存在意義から心臓再同期療法の本質を理解し、刺激伝導系障害を合併した心不全患者に対しての心臓再同期療法の有用性と限界性について心電図所見を交えて講義する。来たる心不全パンデミックに備えて皆さんと一緒に心臓再同期療法の活用法を考えてみたい。

付記

- ・本セミナーは、JHRS認定心電図専門士制度認定更新の要件(10単位)に該当します。
- ・受講証明書の配布はありません。会場前の受講受付で入場・退場時に【来場二次元コード】を読み取り、単位登録いたします。
- ・遅刻および早退の場合は単位の取得はできません。
- ・テキストは開催当日、上記二次元コード読み取り後にお渡しいたします。

お問合せ

■参加登録およびJHRS認定心電図専門士資格についてのお問合せ先

心電学関連春季大会2024運営事務局(株式会社ACEエンタープライズ内)

E-mail: shindengaku-regi@ace-enterprise.net

■セミナー内容に関するお問合せ先

日本光電工業株式会社・心電図アカデミー2係

E-mail: nk-seminar02@db.nkc.co.jp

※心電図アカデミー1につきましては、以下にお問合せください。

フクダ電子株式会社・心電図アカデミー1係

E-mail: fsemi@fukuda.co.jp / TEL: 0120-155-737